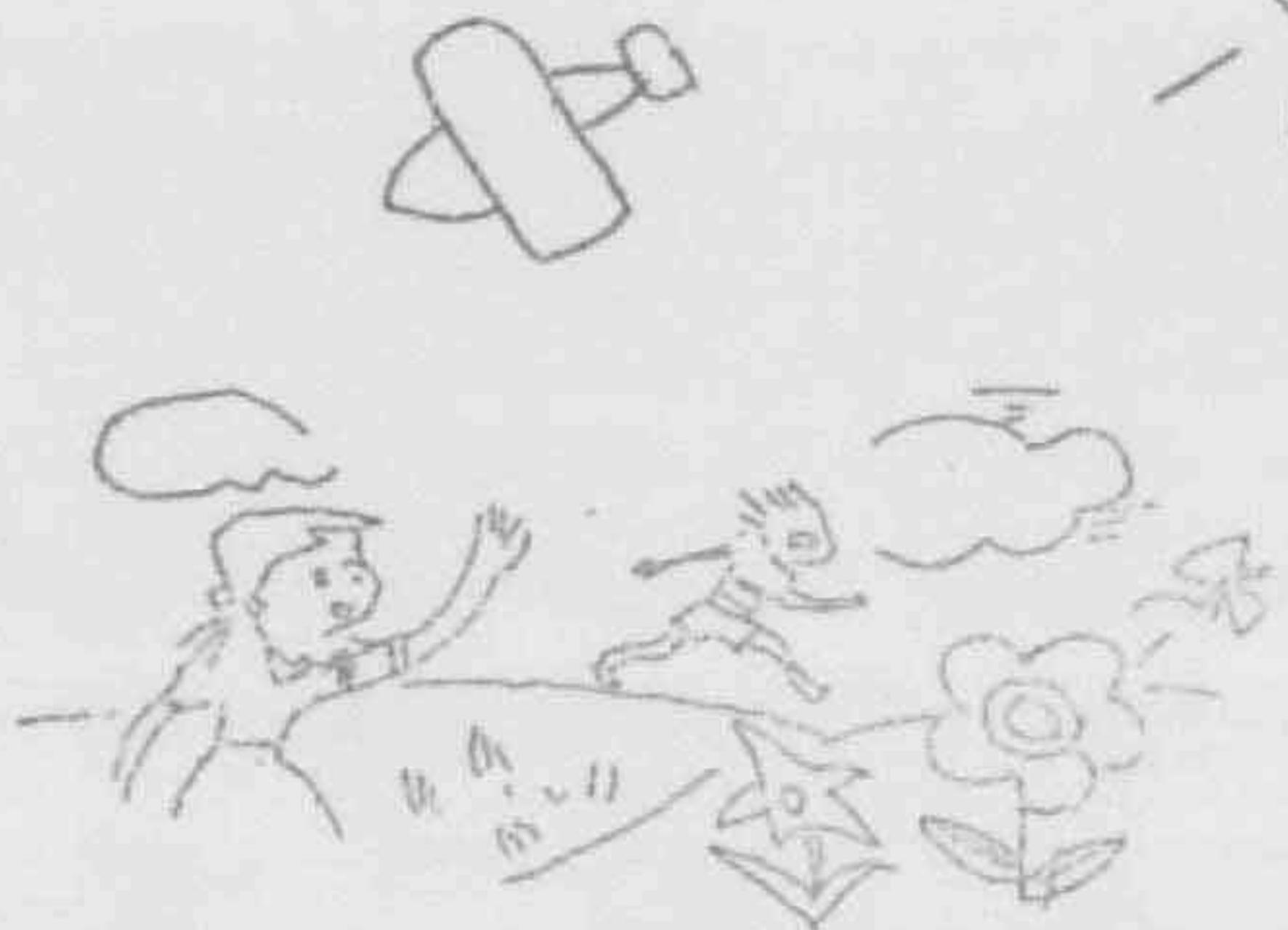
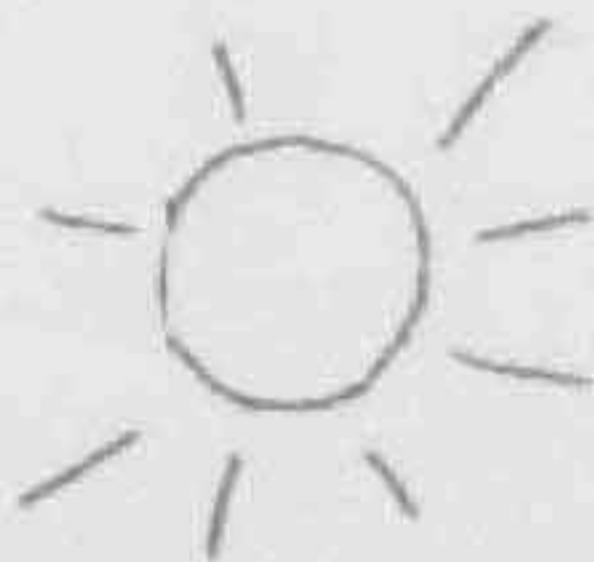


クラブだより

11号

荒川の土手の色も
広々とした牧草の緑も
ホンダフライングクラブの面々も
何と 春の感じ
1日 1日と
小さな花が咲いて 増えて 増えて
咲いて 白い丸い雲が
面白く浮んでいます



ホンダフライングクラブ

GODDAMN ATC VOICE

吉沢 真吾

我々アマチュアパイロットにとって、地上の管制官との交信というのは一つの負担である。

特に草深い桶川ローカル空港に育ち、はぐくまれてきた人間にとつて、訓練課程におけるボイスというのが、ほとんどリクエストも応答も必要としない一方通信であるため、十字架を背負っているようなものである。必要な常用語さえおぼえていれば後は訓練にだけ専念出来るメリットもある代りに、他の空港、或いは管制圏に於いては、全くのうんほとおしとなつてしまふ。

その点、最初からATCを必要とし絶えず耳になじんで来ている調布空港の訓練生は幸いである。訓練に於いて初めて管制官とのコンタクトを耳にした時は一種の驚異であった。とても言語とは思えないような雑音がワーウーと飛びこんでくる。それに対して当然の事ではあるが的確に応答している隣席の教官を息をこらして尊敬のまなざして見つめたものである。同時に自分にはとてもこんなコミュニケーションは出来そうにないと言う真黒な絶望感におそれ、後々までそれが尾を引いて行つた。今でも管制との交信の前に或種の胸の高鳴りをおぼえるのは、この時の恐怖感の先入が主になっているためであろうか。

航法の訓練においては無応なしに管制圏を通過させられ交

信を強要させられる。その都度に、ヘディング、高度、速度、と三拍子揃つて目茶目茶に乱れる。いかに練習生が、ATCのボイスに心労を払っているかが良くわかる。本田航空でも教官自身が案外気さくていない管制に対する練習生、及び自家用ライセンサーの想像以上のコンプレックスを解消するよう力を入れていただきたいものである。ヤグラに職員を配置しておいて、離着陸の訓練の都度、リクエストとクリアランスを交信させるのも一つの手段かも知らない。手品のタネや女の子同様、ボイスプロセシユアを知つてしまえばそれまでよく、何んだこんなものかと思うかも知れないが、そこへ行くまでが大変である。小生自身に於てもはたが見たら、馬鹿か氣狂いかと思われるほどに、風呂の中、トイレの中で大声を出してボイスの練習を重ねていったが、いざ本番となるともう駄目である。当然のことながら相手のあることであるから、丸暗記は通用しない。緊張すればする程相手のいつている事は満足にききとればこちらの言わんとする言葉はのどにからむ。特に我々昭和一桁の人間は英語に弱い。だからソロで飛ぶ場合等は自然と管制は避けて通るか、無断通過という性無い羽目に陥り勝ちである。余談になるが同年輩の友人に対して飛行機の訓練を誘つても殆んどが英語があるからという理由で二の足を踏んでしまい、ゴルフの方へ行ってしまう。

それでも「習うより馴れろ」で敵を重ねてゆくに従つて曲りなりに独り歩きの交信が出来る様になつた。

おどおどした調子で、つかえつかえ送信すると丁寧に

わかり易く応答してくれる親切な管制官もいる。そうかと思うと面倒くさそうに投げやりな調子で答えてくれるのもいる。中にはQNHを省略するのもいる。だけども、QNH等は送られてきても、反復がねづらわしいだけで有難迷惑ではあるが、昨今関東一円の自衛隊の基地も日曜休日が多いのか飛らよびたしても出でこないことがある。それとも小型機との交信等面倒くさくて相手になつていられないともいうのであるうか。三度も呼びかけを繰り返しているとタワーの真上に来てしまう事もある。目の上を通過して行つてもコンタクトしない小型機があると憤慨している管制官がいたという話を聞いたが、案外こんなことが二度もも三度も重なれば、こちらもいい加減様になつてしまい、無断で軒先を鳥渡失礼という事になろうというもの。

関東平野の西に南北に延びている長大な管制園の銀座通りがある。一度平日にここを飛断してみたいと思うが、横田基地があらさんということで、二の足をふんでいる。早く日本の空も日本人同士専用の日本語の管制用語を用いて交信出来るようになつていただきたいもの。そうなれば、それだけ、フライトが快適に安全になることであろうか。

新飛行日誌についてお知らせ

運輸省長 中本直士

- (1) 3月31日をもつて旧日誌は使えません。
- (2) 旧日誌より新日誌への書きかえ時に、東京航空局の検査を受けなければなりません。
(期間は4月1日より5月31日までの間)
- (3) 新日誌は定期接種が廃りました。
- (4) 学科試験の申請時の飛行経験の解釈が以前と違います。

例 40時間飛んでも必ずしも学科は受けられません。

ということでクラブ員の皆様は次のようにして、新日誌へ移行しましよう。

イ 次のように説明会を実施いたします。

4月1日(火) 18:00 ~ 19:00

4月5日(土) 18:00 ~ 19:00

場所 本田航空 クラブルーム

注 上記いずれか1日で結構です。すでに新日誌へ移行している方は必要ありません。

ロ 4月15日までに旧日誌を整理して新日誌と
(本田航空にあり 1,000円)共に本田航空に預けて下さい。航空局へ証認を受けます。

講習会

1 (一般)

月 日	課 目	月 日	課 目
4月 2日(水)	計器飛行	5月 1日(木)	航空機一般
* 10日(木)	氣 象	* 8日(木)	空中操作
* 18日(金)	空中操作	* 14日(水)	航 法
* 22日(火)	航 法	* 21日(水)	氣 象
		* 30日(金)	計器飛行

□ (学科対象者)

月 日	課 目	月 日	課 目
4月 3日(木)	工 学	5月 2日(金)	航 法
* 8日(火)	航 法	* 7日(水)	氣 象
* 15日(火)	氣 象	* 9日(金)	規 法
* 17日(木)	規 法	* 13日(火)	工 学
* 23日(水)	通 信	* 17日(金)	通 信
* 25日(金)	工 学	* 20日(火)	航 法
		* 23日(金)	氣 象

場所：時間 いずれも本田航空クラブルーム

18:00 ~ 21:00

☆ 2月にはこんなに多くの人が「初単独」をやりました

梅津英雄さん

野口秀男さん

宝来幸夫さん

中村光輝さん

関根久雄さん

☆ 自家用操縦士誕生

平田基勝さん

☆ 新入会員

関根教正さん 会社員 27才

☆ 次の方は練習許可書が切れます

田口吉郎さん

沢村既男さん

平井元さん

☆ 特殊無線技士(丙)学科申込希望者へ

イ 受付期間 4月11日～4月25日

ロ クラブ締切日 4月20日(日)まで

ハ 準備するもの

(1) 写真 (3.5×4.5) 3枚

(2) 印かん

(3) 申請料 700円

※ 試験日は 5月29日(予定)です。

※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※

今月の安全目標

プロペラにさわる時には

確認スイッチオフ !!!

安全委員会

※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※～※

☆ 本田航空新社員紹介



こんどう まこと
近藤 真 です
よろしくおねがい
いたします。

時には背の高い
パイロットたつているんです。
これからは若い人の時代ですよね。

資格
事業用操縦士（陸上多発）
計器飛行証明
航空級無線通信士